

事務事業評価シート

評価年度	令和元年度	対象事業年度	平成30年度
------	-------	--------	--------

所属・ 担当者氏名	環境建設部 環境衛生課 環境衛生係 手塚貴子	評価責任者 (担当課長)	環境衛生課長 石田 寛
--------------	------------------------	-----------------	-------------

1. 事務事業の種類

① 事務事業の名称	環境衛生事業(緑のカーテン植付けセミナー)		② 整理番号	04010103-002
③ 第4次総合計画の施策の体系	章	安心・安全の美しいまちづくり		
	節	生活環境の整備・充実		
	項	都市環境の保全・美化の推進		
	号	環境教育の充実		
④ 関連する個別計画	なし		⑥ 事務の種類	自治事務
⑤ 根拠法令・条例等	なし			

2. 事務事業の概要

① 目的 (何のために)	環境教育の充実を図り、地球温暖化の防止について学び取り組んでもらうため
② 対象 (誰・何を対象として)	一般希望者及び小学4年生
③ 手段 (どのようなやり方で)	ゴーヤ先生、みくちゃんと一緒に緑のカーテン植付けセミナーを開催
④ 成果 (どのような効果を得ようとしているのか)	地球温暖化防止の意識の高揚を図るため、 ・参加者にはゴーヤの苗を配り、自宅で育ててもらおう ・小学校では、ゴーヤ先生とみくちゃんと一緒に植付けしたゴーヤの苗を子どもたちに育ててもらおう ・セミナーに参加した小学生にゴーヤの苗を配り、自宅で育ててもらおう

3. 投入された年間総事業費及び人件費の推移

※概算人件費は「人件費計算シート」による

(単位：千円,人)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 直接事業費		47	102	110	(予算) 80
② 概算人件費		(0.10) 705	(0.10) 705	(0.46) 3,239	
(関与比率) 一般職員		(0.10) 705	(0.10) 705	(0.46) 3,239	
(関与比率) 嘱託職員					
(関与比率) 臨時職員					
③ 合計(①+②)		752	807	3,349	80
④ 特定財源 (国・県支出金、市債など)					(当初予算)
⑤ 一般財源(③-④)		752	807	3,349	80

4. 評価指標

種類	指標名	指標の算出方法等	実績値			
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	① 開催回数(回数)	一般希望者向けに1回 小学校1校に1回	0回	2回	2回	2回
	②					
成果指標	① 参加人数		0名	228名	178名	99名
	②					
効率指標	① 参加者1人当たりのコスト	直接事業費/参加者数	0円	206円	573円	1,111円
	② 参加者1人当たりのコスト	一般財源/参加者数	0円	3,298円	4,534円	33,828円

5. 項目別評価

評価の視点	3段階評価	評価の根拠
①妥当性 (目的及び市の関与は妥当ですか)	A	地球温暖化防止の必要性をセミナーに参加し学び、実践を促すことで、環境保全を図るものであり、市が事業を実施する事は妥当である。
②有効性 (成果は向上していますか、向上していない場合向上のために改善の余地はありますか)	A	ゴーヤ先生、みくちゃんを講師として迎え、楽しみながら学んでもらい、ゴーヤを配ることで学んだことを実践してもらっており、着実に成果は向上している。
③効率性 (コスト・受益者負担は適切ですか、不適切な場合改善の余地はありますか)	A	参加者に興味を持ってもらえるようにキャラクターを活用し、セミナー開催しているが、事務手続きは、全て職員で行っているため、コスト削減の余地がほとんどない。

6. 今後の方向性 A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善・見直しの内容(「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。)
A	<input type="checkbox"/> 人件費の重点化 <input type="checkbox"/> 予算の重点化 <input type="checkbox"/> 事業の縮小 <input type="checkbox"/> 事業の統合 <input type="checkbox"/> 実施内容の変更 <input type="checkbox"/> その他

7. 2次評価 A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善内容・改善計画(「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。)